Strategy

新中期経営計画パート5の進捗状況

テーマ

変革による骨太なビジネスモデルの構築

［経営方針］

1 国内事業の競争優位性の確立

- お客様に支持される No.1 ブランドの確立
- 収益力の持続的向上
- グループシナジーの強化

2 グローバル企業への加速

- インテグレーションのグローバル化
- 進出エリアの拡大
- 事業領域の拡大

成長戦略を推進する高次元の「品質 No.1 経営」

- 「商品」「経営」「人財」の品質の高度化
- コンプライアンスとガバナンスの継続強化
- 社会的責任の追求

経営戦略	取り組み
1 国内事業の持続的な収益力強化	●調達力とインテグレーションのさらなる強化 ●成長市場への積極的投資によるマーケットシェアの拡大
2 海外売上高の早期拡大	●巨大市場や新興国へのさらなる進出 ●幅広いトップブランド商品等の海外展開
3 戦略的ブランディングの推進	●グループ横断でのマーケティング・ブランディングを推進し、グループ・企業・商品のブランドの有機的な結びつきを強化
4 グループ横断型コーポレート機能の強化	●グローバルや経営等を担える人財の獲得と育成 ●事業部門業績評価指標として ROIC を導入

数値計画の進捗状況

（億円）

	16/3 実績	17/3 計画	18/3 計画
売上高	12,407	12,700	13,000
営業利益	463	490	520
税引前利益	321	440	500
当期純利益	218	310	330
営業利益率	3.7%	3.9%	4.0%
ROE	6.1%	—	8.0% 以上

設備投資計画の進捗状況

新中計パート5（累計計画）
設備投資額：1,470億円（パート4差＋489億円）

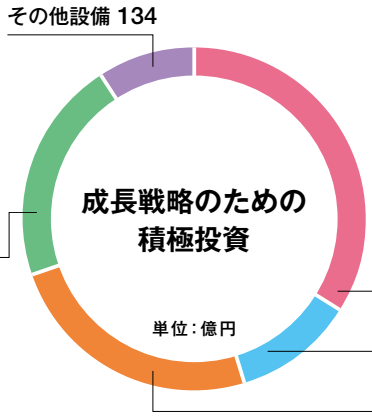
2 海外売上高の早期拡大

- 豪州事業
- マレーシアLay Hong Berhad社

海外事業設備309

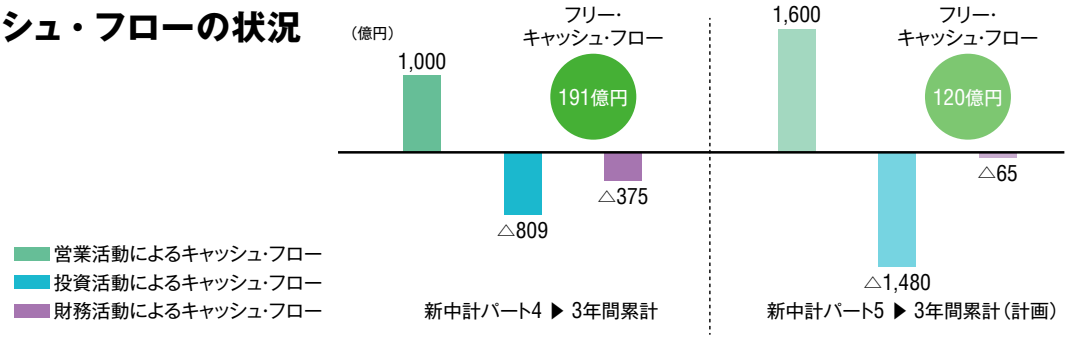
パート4⇒パート5増額のポイント

・海外事業設備…＋245億円
（主にアジア・豪州）
・ファーム・処理設備・・・＋162億円



1 国内事業の持続的な収益力強化

- 関連企業（宝幸）工場新設・移転
- 加工事業 ハム・ソーセージ工場新設
- 食肉川上事業

生産設備 501
販売設備 166
ファーム・処理設備 360

キャッシュ・フローの状況